ハリロン プレックス シリーズ
プレックス C-マルチ 型

取扱説明書

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前に必ず本書をお読みください。
製品の不明点などをいつでも解決できるように、手元に置いてください。
本書では危険を伴う操作、お取扱について下記にて警告表示をおこなっています。内容をよくご理解の上でご使用ください。

⚠ 警 告

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常な状態のまま使用しないでください。
感電、火災の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

分解や改造をしないでください。
けがや感電、火災の原因となります。

表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。
指定外の電源を使うと感電、火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
けがや感電、火災の原因となります。

電源ケーブルのタコ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となります。

⚠ 注 意

小さなお子さまの手の届く所には設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたり、けがをするおそれがあります。

不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたり、けがをするおそれがあります。

湿気やほこりの多い場所には置かないでください。
感電、火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
落ちたり、倒れたり、けがをするおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

メンテナンス

プレス機のスムーズな動作を保つために定期給油をおこなってくだい。ハンドルの付け根に有る給油口にミシン油を1～2適給油してください。

修理について

本製品が万一故障した場合は、お客さまによる修理は危険ですから絶対にしないでください。
本製品の販売店、または宝來社の修理窓口へご相談ください。

株式会社 宝來社 http://www.hariron.co.jp
本　　社 〒130-0011 東京都墨田区石原3丁目27-8 TEL(03)3625-1771 FAX(03)3622-1662
大阪支店 〒535-0021 大阪市旭区清水5丁目12-9 TEL(06)6953-8881 FAX(06)6953-8777
仙台営業所 〒982-0032 仙台市太白区富沢3丁目6-22 サンパレス22 505号 TEL(022)245-5112 FAX(022)245-5113

PREX C-MULTI HARIRON

帽子マーク専用プレス機 PRE'X C-MULTI

はじめに

この度はハリロン プレックス C-マルチ型をご購入いただき誠にありがとうございます。
ハリロンプレックス C-マルチ型は、様々な帽子に「マルチ」対応できる新しい技術を搭載した帽子マーク専用プレス機です。アメリカンキャップやベースボールキャップなど色々な形状の帽子に簡単キレイにマーキングできます。

特　　長

■マルチカーブ設計の上下コテ採用のため、前立に高い低いがある六方型帽子や八方型帽子、また巾の広いアメリカンキャップなど､いろいろな帽子にマルチに対応できます。

■キャップホルダー（帽子固定装置）を装備し、簡単に帽子を下コテに固定させることが出来、マーク付けの作業効率を向上させています。

■レイアウトバンド（透明シリコンバンド製補助具）を標準で付属しています。マークのレイアウト、仮止めが楽に出来、プレスの際にマークがずれることを防げます。

■デジタル・サーモ採用。実温がデジタルで表記されますので、使用開始が判別し易くなりました。

仕　　様

項目　　機種	PRE'X C-MULTI
形　　式	プレックス C-マルチ型
仕様電源	AC100V
消費電力	250W
最大有効コテ面積	天地70mm×左右150 mm
温度制御方式	SSR制御、電子サーモ使用
下 ゴ テ	スライド式
機械寸法	幅250mm×奥行400 mm×高さ465mm
機械重量	19.5kg
付 属 品	レイアウトバンド・ナイロン針布・保証書

各部の名称と働き

熱板（上ゴテ）
帽子の前立てにあわせたRが付いています。**加熱してマークを接着しますので火傷にご注意ください。**

スライド下ゴテ
帽子の前立てにあわせたRが付いています。帽子の形により下ゴテの位置を前後にスライドさせます。

キャップホルダーウィング
加圧時に帽子がズレないように下ゴテに固定します。
手を挟んだり弾かれないように十分ご注意ください。

ロックレバー
キャップホルダーウィングをロック・解除します。

ハンドル
熱板を下げ、圧力をかけてロックします。

電源スイッチ
パイロットランプと兼ねています。電源を入れるとグリーンランプが点灯します。

サーモスタット
上ゴテの温度設定をおこない実温度をデジタル表示します。表面温度を一定に保ちます。

タイマー
加圧時間の設定をおこないます。設定時間をブザーでお知らせします。

ご注意

プレックス C-マルチ型は、色々な形状の帽子に合うように設計していますが、すべての帽子に合うものではありません。プレス前に接着できることを確認してからご使用ください。プレックス C-マルチ型は、ハリロンのマーク生地及びAP-CAP用として開発したものです。ハリロンのマーク資材をご使用ください。

帽子マークプレス作業手順

❶ 準　　備

電源コードをコンセントに差込み、電源スイッチを入れます。電源スイッチにグリーンランプが点灯し、サーモスタットの表示画面が立ち上がります。

温度の設定（ 写真1 ）

サーモスタットのモードキーを押しますとＳＶ表示になり、▲キーを押して150℃にします。再度モードキーを押しますと、設定温度表示ＳＶは、下段に表示されます。これで温度設定は完了です。一度温度設定をしますと記憶されますので、次回からは温度設定は不要です。温度設定を変更する場合は、上記操作にて行ないます。別紙にサーモの設定方法が添付されていますので、ご一読ください。マーク生地の種類によっては、設定温度が異なりますのでご注意ください。上段に実温が表示されますので設定温度になれば使用可能です。

加圧時間の設定（ 写真1 ）

右奥下のタイマーを使います。（ タイマーの目盛り設定は別紙を参照してください。）時間のセットはタイマーのダイヤルを廻して、目盛りを合わせておこないます。時間がくればブザーで告知されます。マークの種類や仮止めプレス・本プレスに合わせて時間を変更します。

キャップホルダーウィングのセット（ 写真2 ）

下ゴテの裏側にあるキャップホルダーウィングが上点にあるか確認してください。上がっていなければ、カチット音がするまで持ち上げてください。正面のロックレバーが下がります。キャップホルダーウィングで手を挟んだり弾かれたりしないよう十分にご注意ください。

写真1

写真2

❷ 下ゴテのセット

帽子の形によって下ゴテの位置を前後にスライドさせ帽子をセットします。

Ⓐ 前立ての高い帽子：普通タイプの野球帽子・アメリカンキャップ（ 写真3 ）

下ゴテを奥側にスライドさせ、FRONT側の穴に凸部を合わせます。

コテの有効範囲　天地７ｃｍ×左右15ｃｍ

Ⓑ 前立ての低い帽子：6方型帽子・8方型帽子（ 写真4 ）

下ゴテを手前にスライドさせ、BACK側の穴に凸部を合わせます。

コテの有効範囲　天地６ｃｍ×左右15ｃｍ、※マークの天地5ｃｍ以下をお勧めいたします。

写真3

写真4

❸ 帽子のセット

帽子の内側にある汗止めを起こし出し、下ゴテにセットして帽子の後ろ側をホルダーウィングの下に差し入れます。（ 写真5 ）

汗止めの根元を下ゴテの手前の縁に合わせ、上ゴテを軽く下ろします。この時、ツバと上ゴテの間を5mm程度空けて帽子をセットします。この状態で正面右にあるホルダーウィングのロックレバーを上げて解除し、ホルダーウィングを降ろして帽子を固定します。（ 写真6 ）

固定しましたら、一旦上ゴテを持ち上げて、元に戻します。

写真5

写真6

❹ マークのレイアウトと仮止めプレス

マークを置いて、レイアウトバンドをかぶせてレイアウトします。位置がＯＫなら上ゴテを降ろし仮止プレスをします。（ 写真7 ）

温　度	150度	
時　間	1重・2重マークの場合 / 10秒	AP-CAPの場合 / 20秒

写真7

❺ 本プレス（本接着）

仮止め終了後レイアウトバンドを外し、当り防止のためナイロン針布をかぶせ所定の時間をセットして本プレスします。（ 写真8 ）

温　度	150度	
時　間	1重マークの場合 / 30秒	2重マーク・AP-CAPの場合 / 45秒

写真8

❻ 完　　成

本プレスが終了したら上ゴテを上げて、キャップホルダーのウィングをロックがかかるまで押し上げ、ウィングから帽子を外します。ホルダーのウィングで手を挟んだり弾かれたりしないよう、十分にご注意ください。帽子を下ゴテからはずし、静かに冷まして作業は完了です。AP-CAPは、プレス直後に霧吹きで水を噴きかけますと刺繍糸が復元しきれいに仕上がります。